

## ■株式会社オーゼットケー

案件名称: 「創部開創のための新たなデバイス」

案件概要: 術野の展開、上方へのカウンタートラクション、創部全体をけん引できる全方位鉤の機能を有した、固定、牽引、対応性が可能な、人手を必要としない、視野全体が見える開創器

連携先: 独立行政法人国立病院機構四国がんセンター

これまでの経緯: 2013年に独立行政法人国立病院機構四国がんセンター 乳腺・内分泌外科臨床研究センター・臨床研究推進部長 青儀 健二郎氏が発表したニーズを基に開発、事業化。

事業化年度: 2016年

